

栗橋南小学校

# みなみっ子ゆうゆうプラザ



みなみっ子ゆうゆうプラザ  
公式キャラクター「クロン」

## 実施委員長・校長先生からのメッセージ

実施委員長 中野さとみ

みなみっ子は、新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度の活動を休止としました。当初は10月以降の開講も考えていましたが、「未知のウイルスであること」「万が一活動を通して重傷者や死者が出てしまうようになっては、取り返しのつかない事態となってしまうこと」

「それを防ぐ具体策が分からない」ことから今年度いっばいの活動を休止とする判断としました。

南小では、先生方が徹底した、大変きめ細やかな感染対策を行ってくださり、子どもを預けている親の一人として、安心できる環境で学ばせていただけることを大変ありがたく思いました。不安で不確かなことが多い日々を過ごしていく中で、私たちが活動を自粛することも、学校に協力できることの一つとなるのではないかと考え、実施委員会等で学校に集まることを自粛し、代わりに、運営に関心のある仲間で開催オンライン会議を行ったり、実施委員、講師一人ひとりの意見を手紙、はがきで聞いたりしました。

休止となったことについて、実施委員の中からは、「活動再開するまでの準備期間としたい」「心配しながらの活動はとても不安だったので、休止にしてもらいゆっくり過ごすことができ無理をしなくて良かった」などの声があり、活動休止を前向きに捉える姿に力をもらいました。

子どもたちや仲間と会えないことはとても寂しいものです。来年度は何ができるのか？未知数ですが、一つひとつ丁寧に心を込めて対応していきたいと思っています。

栗橋南小学校 校長 小暮 恵子

日頃より、「みなみっ子ゆうゆうプラザ」に、多くの皆様の御理解御協力、お力添えをいただいているところであります。中野実施委員長様をはじめとする実施委員、講師・サポーター、運営委員、PTAの皆様にご心より感謝申し上げます。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、長い臨時休校開けから今年度がスタートしました。そのような中、苦渋の判断であったと思いますが、残念ながらゆうゆうプラザの活動については見合わせるということになりました。

子供たちにとって魅力的な、様々な興味・関心や思いに応えるような、実に多種多様な講座を開設していただいているゆうゆうプラザ。学校の中とはまた違った時間、体験により、生き生きとした表情や姿があちらこちらで見られます。昨今の制約がある状況下であるからこそ、多様な学びの場が子供たちにとっては一層重要なものであるということを確認することとなりました。ゆうゆうプラザでは、「大人も子供も、安心して安全に気を付けながら、無理のない範囲でおもいっきり楽しめる」が合言葉に掲げられています。活動そのものの楽しさを味わうとともに、地域の方、様々な世代の方、専門的な力をお持ちの方等、たくさんの方々とふれあえる貴重な場です。関係の皆様の子供たちへの熱い思い、そして多くの工夫と準備からなるものだということへの感謝の思いを改めて強く感じているところです。

また講座に参加し、この「みなみっ子ゆうゆうプラザ」での貴重な体験を通して、多くのことを学び、さらに心豊かに成長する機会が設けられる日を待ち望んでいます。

今後とも、学校・家庭・地域の絆の中で、子供たちが健やかに成長していくことができますよう、御協力・御支援のほど、よろしくお願い申し上げます。